

引用をせざるための注意

権威にしるかうスタイルをやめる

Aという分野の多くの専門家は問題Xを扱うときに統計的手法Mを使っているという理由で自分もMという手法を使う、というような判断の仕方をしてはいけなく、内容を理解してそれが正しい方法であることを論理と証拠に基づいて理解できたならば手法Mを使ってもよい、問題のある手法であったことが判明した場合には、その手法を使っている過去の仕事を科学的に批判して、正しい方向に修正する努力をした方がよい。

このノートの内容も「信じて使う」のではなく、まちがっている部分を気付いて修正してから使うようにしてほしい。

P値の誤用を防ぐ

P値を誤用しないためには ASA 声明 を読むといい；

The ASA Statement on p-Values: Context, Process, and Purpose

<https://www.tandfonline.com/doi/full/10.1080/00031305.2016.1154108>

統計的有意性と P 値に関する ASA 声明 の日本語訳

<https://www.biometrics.gr.jp/news/all/ASA.pdf>

ASA声明と疫学研究におけるP値

佐藤俊哉

2017

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjb/38/2/38_109/_pdf

段階検定はできるだけさける (多段階検定での注意)

例 等分散検定 \rightarrow 2群間の Student の t 検定 で P 値に補正が必要になる.
直接 Welch の t 検定を直接的に使う方がよい.

<https://biolab.sakura.ne.jp/welch-test.html>

https://rstudio-pubs-static.s3.amazonaws.com/57550_7bc5b85e36844a878485b2ad75a4e6f4.html

<https://hoxo-m.hatenablog.com/entry/20150217/p1>

<https://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/stat/brunner-munzel.html>

JuliaによるBrunner-Munzel検定の実装を含む。非常に良い解説。

<https://blog.goo.ne.jp/r-de-r/s/Brunner>

<https://blog.goo.ne.jp/r-de-r/e/2c2f187d4975cc0928e6f4a0710d6191>

https://blog.goo.ne.jp/r-de-r/e/83dc811baf41ecfe469fa794a4c51b84?fm=rss&utm_medium=twitter&utm_source=twitterfeed

<http://lbm.ab.a.u-tokyo.ac.jp/~omori/kensyu/nonpara18.htm>

不適切なグラフ

不適切な相関係数